

地区の威信と名誉をかけての戦い

第86回白石市民体育大会



1_綱引き 2_デカパン競争 3_玉入れ 4_長縄跳び
5_200歳リレー 6_選手宣誓 7_パン食い競争 8_総合優勝した鷹巣地区の皆さん

10月12日、「第86回白石市民体育大会」が白石川緑地陸上競技場で開催されました。秋晴れに恵まれた今年の大会は、前年優勝地区の柳町、土田優太さんが「楽しくケガすることなく、大会連覇に向けて、明日の筋肉痛を恐れず競技することを誓います」と会場を沸かせる選手宣誓を行い競技がスタート。恒例の市内保育園・幼稚園児による「白石うーめん体操」が行われた後、釣

りもの競走や玉入れ、パン食い競争、綱引き、長縄跳び、デカパン競争、200歳リレーなど多様な競技で熱戦を繰り広げました。地区の威信をかけた戦いは、昨年3位の鷹巣が5年ぶりの総合優勝。旭町が準優勝、西益岡が3位となりました。約1,500人が参加した今年の大会。どの地区も大きな声で声援をおくるなど、地区民間の交流と絆を深めていました。

オリンピックメダリストがバタフライを指導！

スパッシュランドで「星奈津美水泳教室」



1_星さんと初級者の部の小学生たちで記念撮影 2・3_参加者とふれあいがながらバタフライの指導を行う星さん

10月11日、ロンドンオリンピック競泳女子200mバタフライ銅メダリストの星奈津美さんが指導する「星奈津美水泳教室」がスパッシュランドしろいしで開催されました。この教室は、参加者の水泳技術の向上や水泳の楽しさ、将来の目標など、生涯スポーツとしての地域振興を目的に公益財団法人白石市文化体育振興財団が主催。この日は、初級者の部には24人、中級者の部に

は83人が参加しました。星さんは参加者と一緒にプールに入り、かけ声をかけながら笑顔で泳ぎ方を指導。それぞれの参加者のレベルに合わせてアドバイスをしながらレッスンを行いました。星さんは「慣れ親しんだプールで水泳教室を開くことが出来てうれしい。楽しくてあっという間に時間が過ぎました」と笑顔で話してくれました。

料理を通して世界を知る会「第3回ケニア」参加者募集



ケニアの文化や料理を通じて国際理解を深めてみませんか？ 託児もありません（申し込み必要）。

- 日時 11月20日(木)10:00～14:00
 - 場所 中央公民館調理室
 - 講師 NPO法人アマニ・ヤ・アフリカ 佐藤 優子さん
 - 料理 ウガリ(主食)、シチュウ、カチュンバリ(サラダ)、うーめん入りスープ
 - 参加費 国際交流協会会員は無料。その他の方は1人500円(材料代)
 - 持ち物 エプロン、筆記用具
 - 参加定員 30人(先着順)
 - 申込期限 11月12日(水)
- ※ケニア学校支援のためのケニア雑貨の展示即売もあります。
☎市国際交流協会事務局(総務課内) ☎22-1331

これからの地域医療を考える「住民と薬剤師の集い」参加者募集

- 日時 11月15日(土)受付16:30～17:00～18:30
 - 場所 桜フロア(大河原町)
 - 講演 ①「薬剤師の上手な活用方法について」宮城県薬剤師会長 佐々木孝雄氏 ②「地域医療の現状と薬剤師の果たす役割」みやぎ県南中核病院院長 内藤 広郎氏
- ※参加費は無料ですが、事前申し込みが必要です。11月12日(水)までお申し込みください(送迎バスあり)。
☎さんた薬局 ☎26-3376

白石あけぼの園「干し柿作り」ボランティア募集

- 知的障がい者とともに干し柿作りをするボランティアを募集します。1日でも構いませんので、一緒に干し柿を作ってみませんか。
- 期間 11月中旬～12月下旬
 - ☎社会福祉法人陽光園 就労継続支援B型白石あけぼの園 ☎25-1107

男女共同参画推進セミナー参加者募集

- 佐藤美佐子さんによるピアノの弾き語りコンサート。ピアノの弾き語りを通して、命を大切に生きる方を学び、生きることの有り難さ、尊さを考える心とむひとときをお過ごしください。
- 日時 11月29日(土)13:30～15:00
 - 場所 あしたば白石
 - 対象 市内在住の方、または市内に通勤・通学している方(市外在住の方も人数に余裕があれば参加可能)
 - 定員 50人(先着順)
 - 受付開始日 11月4日(火)
 - ☎子ども家庭課 ☎22-1363 くれあいプラザ ☎22-6025

日本刀で居合を始めませんか！居合道 会員募集

- 居合道は、日本刀を用いて行う剣の技法です。健康にも適しています。
- 日時 毎週火曜日19:00～21:00
 - 場所 深谷公民館
 - ☎白石居合道会 岡村 ☎090-5655-9084

Consumer affairs consultation

☎白石市消費生活相談室(市役所1階) ☎22-0783 相談日:月・水・金(祝日は休み) 9:00～16:00

契約トラブル注意報！ 高齢者をねらった詐欺「買え買え詐欺」

次々に手口を変える買え買え詐欺、劇場型勧誘による買え買え詐欺が減りません。商品が次々と変わり、手口もますます巧妙化しています。

相談事例

A老人ホームから突然パンフレットが届く。その後、B社から電話があり「あなたの住む県にA老人ホームができる。県外の入所希望者がいるが、県民しか権利を買えずに困っている。迷惑をかけないので、名義を貸してほしい」と言われ承諾した。その後、A老人ホームから連絡があり「B社から入金があったが、名義貸しは犯罪になる」と脅された後、B社から事件にしないために示談金が必要と言われたため、数百万円の

- 示談金を支払った。
- 典型的な手口はこれだ！
「買え買え詐欺」の手口は次のようなものです。
- ①ある日突然、A社のパンフレットが送られてくる。
 - ②B社から「A社のパンフレットが届いていないか」「あなたにしか権利がないので、代わりに申し込んでくれば、代金より高く買い取る」
 - ③名義を貸すだけと考え申し込みをすると、立て替え払いを依頼されるなどの方法で、お金を支払うよう指示され、支払ってしまう。
 - ④A社、B社とも連絡が取れなくなり、実質上価値のない権利証券だけが手元に残る。

対象は金融商品・話題性の高いもの
未公開株、怪しい社債などの金融商品に限らず、新興国の貨幣、さらにダイヤモンドなどの希少価値のあるものなども対象物。最近では東京オリンピックやシェールガス、太陽光発電事業など、社会で話題になっているさまざまな名目でうけ話をもちかけます。

相手にしない！ 支払わない！
「代わりに申し込んで」「名義を貸して」などと持ちかけてくる不審な電話は、相手にせずきっぱりと断り、すぐに電話を切りましょう。もし、申し込んでしまっても、絶対にお金を払わないようにしましょう。少しでも疑問や不安を感じたら、お金を払う前に消費生活相談室へご連絡ください。